

ネオライスグレーダー

NVG 60V (8)

取扱説明書



株式会社 **サタケ**

安全標示について

ご使用のまえに、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、標示で区分して説明しています。
安全標示の種類と意味は以下の通りです。

安全標示が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

安全標示	意 味
 危 険	この標示に従わなかった場合、人が死亡または重傷を負う差し迫った危険がある内容を示しています。
 警 告	この標示に従わなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注 意	この標示に従わなかった場合、人がけがを負う可能性がある内容を示しています。

その他の標示	意 味
<u>取扱注意</u>	この標示に従わなかった場合、製品の損傷や故障、または原料の損傷が生じる可能性がある内容を示しています。
<u>補 足</u>	使用上役立つ補足説明を示します。

重要なお知らせ



- この取扱説明書を読み、理解するまでは、操作および保守・点検を行わないでください。
 - 本製品の操作および保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書に従ってください。
- いつでも調べられるように、この取扱説明書を本製品の近くに大切に保管してください。

- 疑問点または不明な箇所があれば、お買い上げの販売店・JAまたは、巻末の「**緊急時の連絡先**」に問い合わせて回答を得るまで、作業を進めないでください。
- この取扱説明書に従わなかったために、あるいは誤用や無断改造がなされたために、けがを負ったり損害が発生したとしても、株式会社サタケおよび販売店・JAは一切その責任を負いません。

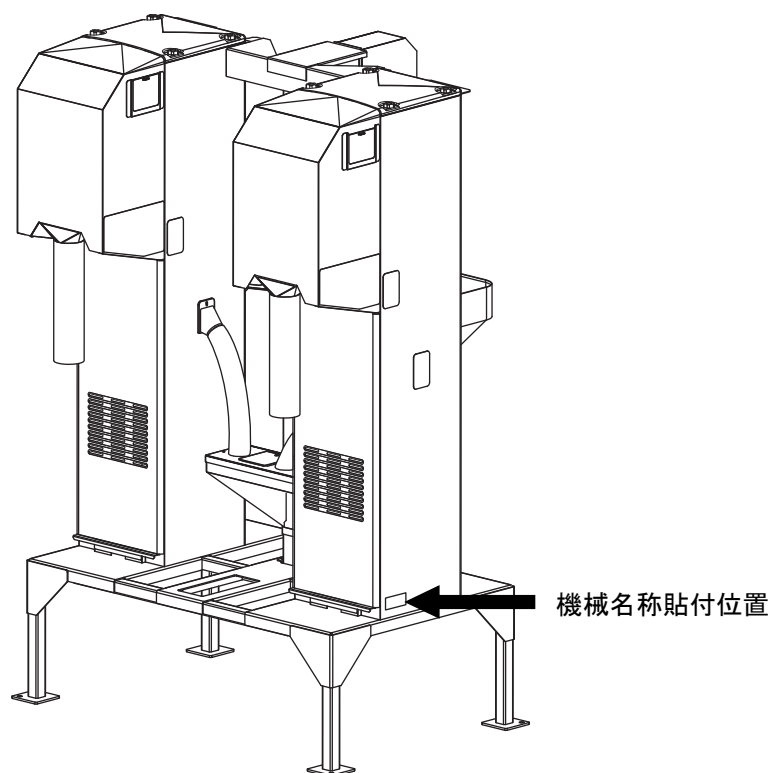
1. 近年、産業機械には、新しい材料や加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。

本製品の取扱上の危険についても、すべての状況を予測することはできません。

そのため、この取扱説明書の記載および機械本体に標示している事項は、すべての危険を想定しているわけではありません。

したがって、機械の操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載および機械本体に標示している事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。

2. この取扱説明書について、質問やより詳しい情報が必要な場合は、お買い上げの販売店・JA または、巻末の「緊急時の連絡先」にお問い合わせください。
3. この取扱説明書において、ページの「乱丁」や「落丁」などがあった場合は、お取り替えいたします。お手数ですが、お買い上げの販売店またはJAまでご連絡ください。
なお、その際は機械名称も併せてご連絡ください。



保証の限定

本製品は厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。

正常なご使用状態において故障した場合には、納入日より1年間無料で修理いたします。

＜保証事項＞

1. 取扱説明書、本体標示ラベルに従った使用により機械が保証期間内に故障した場合には、保証書をご持参ご提示の上お買い上げの販売店またはJAに修理をご依頼ください。
ただし、保証書のご提示なき場合、消耗部品およびその交換費用は保証期間内でも有償となります。
2. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
3. 無料修理期間中でも、**次の場合は有料修理になります。**
 - (1) 誤った使用方法、あるいは取扱上の不注意によって生じた損傷および故障。
 - (2) 不当な修理や改造によって生じた損傷および故障。
 - (3) 火災、公害、塩害、異常電圧などの外部要因、地震、雷、風水害などの天変地異によって生じた損傷および故障。
 - (4) 一度据え付けた後の移動、落下により生じた損傷および故障。
 - (5) 弊社純正部品以外の使用、お買い上げの販売店・JAまたはその指定サービス工場以外での修理による故障。
 - (6) 保証書の紛失、保証書の記入事項または字句を勝手に訂正された場合。
 - (7) 木切れや石などの異物が機械内に入って生じた損傷および故障。

＜免責事項＞

1. 上記(1)から(7)の場合、保証期間内外を問わず、これにより生じる直接および間接損害、その他一切の損害については、何ら責任はないものといたします。
2. お客様が本製品を別のお客様にお譲りになる場合は、必ず、お買い求めいただいた販売店またはJA、もしくは新しく製品をお求めになる販売店またはJAにご相談ください。
お客様が別のお客様に直接お譲りになりますと、製品の状態（修理履歴、移設作業の状態）、付属品（取扱説明書等）の有無を把握できないため、製品の安全性や性能について保証できなくなります。

もくじ

	ページ
安全標示について	i
重要なお知らせ	ii
保証の限定	iv
ご使用のまえに	
安全上の注意事項	1
標示ラベルについて	4
各部のなまえ	6
表示部・操作部のなまえとはたらき	7
据付	8
機械の組立	9
電源の種類と結線	10
稼働期前の確認と作業	12
運転のしかた	
運転前の確認と作業	13
運転の開始	15
運転の終了	16
お手入れと保管	
各部の掃除	17
点検・調整	
金網とスパイラルの着脱方法	18
困ったとき	
困ったときの対処のしかた	20
その他	
配線図	21
オプション部品	22
消耗部品	26
仕様	27
機体寸法	28
保証とアフターサービス	29
緊急時の連絡先	巻末

ご使用のまえに

運転のしかた

お手入れと保管

点検・調整

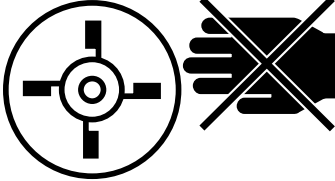
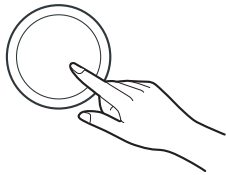
困ったとき

その他

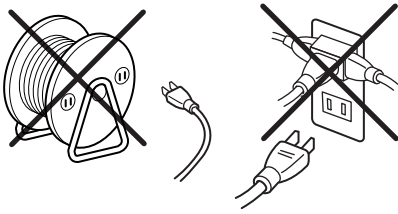
安全上の注意事項



ビニール袋の処分	● 梱包を開梱した後は、機械をおおっているビニール袋で子供が遊ばないように、手の届かない場所に置か処分してください。
子供を近づけない	● 作業場に、作業に関係ない人は入れないようにしてください。特に子供を遊ばせないように注意してください。
使用する人の制限	● 作業を開始する前に、機械の操作をする運転管理者を決めてください。 ● 過労や病気等で健康状態の悪い人、酒気帯びの人、妊娠している人、機械操作を熟知していない人、若年者は作業および運転操作をしないでください。
作業に適した服装の着用	● 長い頭髮は束ね、作業に適した袖口のしまった服および底のすべらない靴で作業をしてください。 ● 首や肩にタオルを掛けて作業しないでください。
機械の接地（アース）	● 漏電による感電や火災防止のため、必ず接地（アース）をしてください。接地（アース）工事については、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
漏電ブレーカの設置	● 漏電事故防止のため、元電源に必ず漏電ブレーカを設置してください。 設置については、電気工事店に依頼してください。
運転開始前に周囲の確認	● 電源コードなどにつまつかないように、機械周辺の整理整頓をしてください。 ● 運転は、周囲の安全を確かめてから開始してください。2人以上で作業するときは、お互いに合図を交わしながら行ってください。 ● 機械の上に工具などの物を置いて機械を作動させないでください。
通電部分に触れない	● 元電源を入れた後は、電源ボックス内部などの通電部分には絶対に触れないでください。
カバー類を取り付けて運転	● カバー類はすべて取り付けて運転してください。 運転中はカバー類を取り外さないでください。

張込ホッパに手を入れない	● 運転中は、張込ホッパに手や棒などを入れないでください。
	
可動部に触れない	● 運転中は、機械の可動部に触れないでください。
運転中は点検をしない	● 運転中は、特に指示する箇所以外は機械の点検および調整を行わないでください。
掃除・点検・停電時は 電源プラグを抜く 停止 	● 各部の掃除、点検や異常・故障時の処置をする場合は、〔停止スイッチ〕を押し、電源プラグを抜き、機械が完全に停止している状態で行ってください。 ● 運転中に停電した場合は、〔停止スイッチ〕を押し、電源プラグを抜いてください。
無理な作業はしない	● 疲労を感じたら無理に作業を続けず、休憩をしてください。

使用上の注意事項

据付場所	● 機械の据付場所は、水平でしっかりとした明るく広い場所にしてください。水平でないと機械の振動発生の原因になります。 ● 機械周辺の作業通路を確保してください。 壁から 50 cm 以上離して据え付けてください。
ダクト類の固定は確実にする	● フレキホースなどのダクト類の固定は確実にを行い、振動などで外れないようにしてください。
雷が鳴ったら電源プラグを抜く	● 落雷のおそれがあるときは、機械保護のため運転を中止し、電源プラグを抜いてください。
タコ足配線をしない 	● コードリールの使用やタコ足配線はしないでください。電圧降下による計量誤差の原因となります。
水を掛けない	● 機械には水を掛けないでください。 水が掛かると電気回路がショートし、機械が故障または損傷するおそれがあります。
機械の運転状態を監視する	● 運転中は、機械の運転状態を監視してください。 もし異常を感じたら、作業を中止し機械の点検を行ってください。
揮発性の高い薬品の使用禁止	● 本機周辺で揮発性の高い薬品を使用・保管しないでください。機械が故障するおそれがあります。
保管時のネズミ侵入対策	● 機械の保管場所は乾燥した平らな所を選び、機械内にネズミが侵入しないように注意してください。

標示ラベルについて

本製品には、特に注意を要する箇所に標示ラベルが貼り付けてあります。
これらの正確な位置および危険防止の内容をよく確認のうえ、理解してください。

1. 標示ラベルの貼付位置

標示ラベルの貼付位置と標示ラベルの内容については、図1および図2を参照してください。

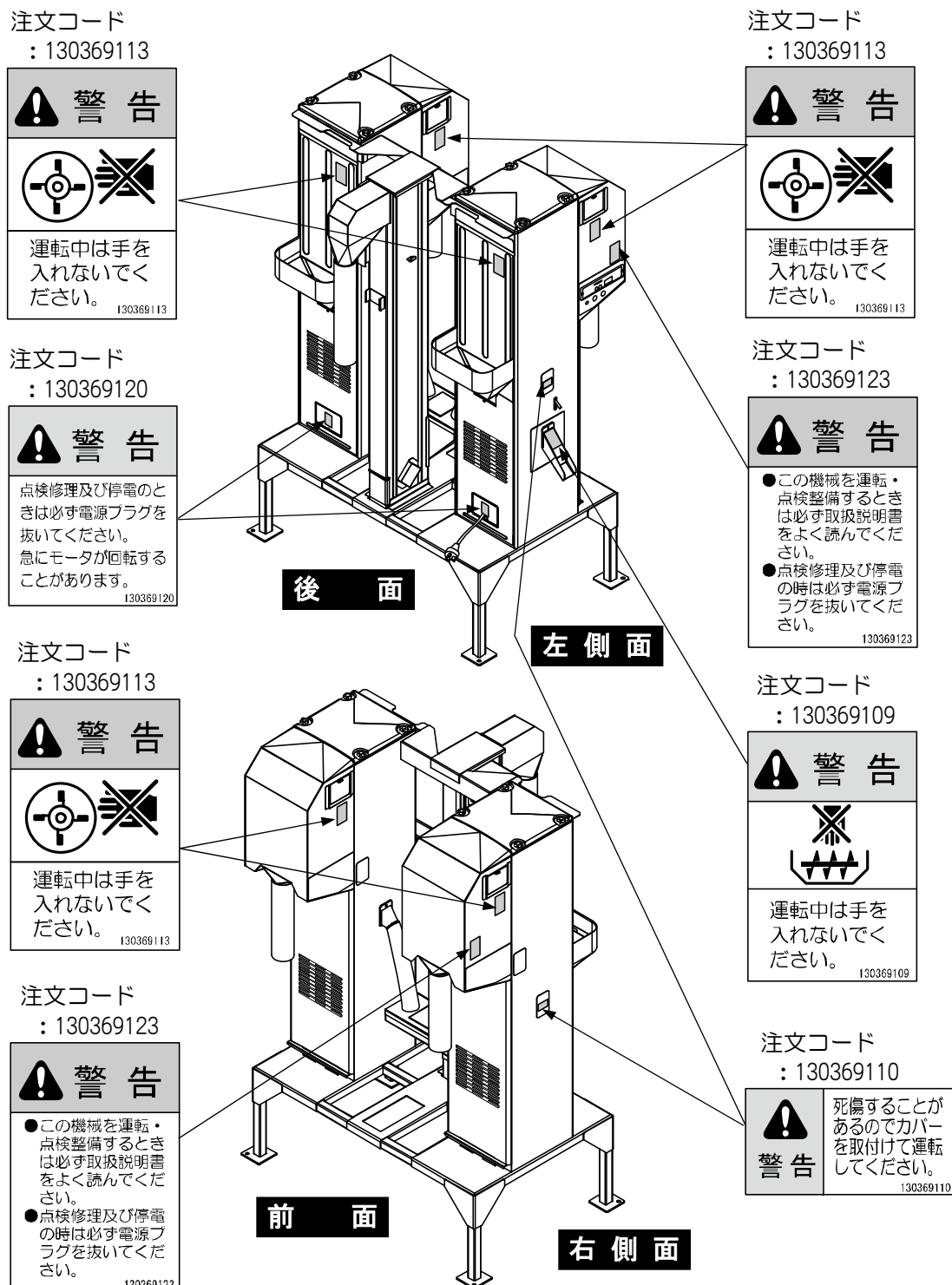
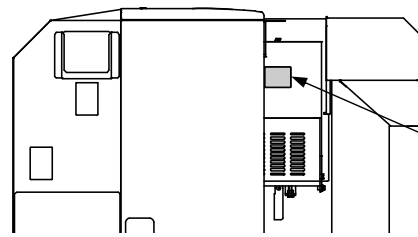


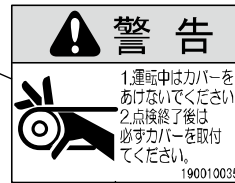
図1 標示ラベル貼付位置 (1)

注文コード
: 130369103

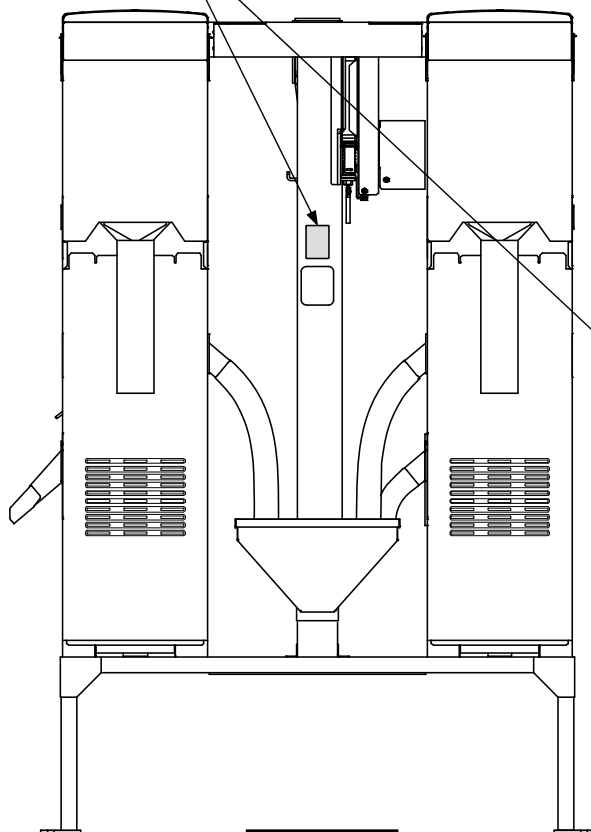
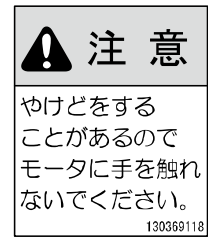


右側面

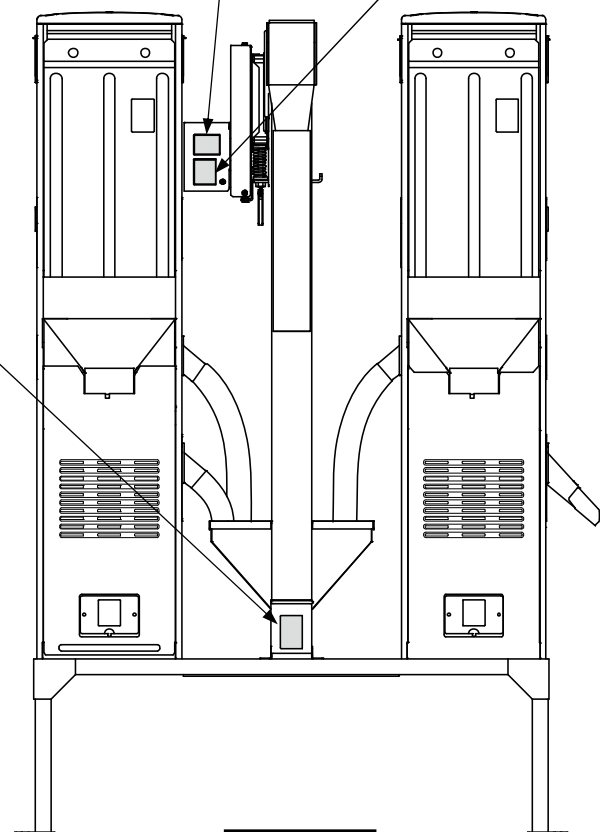
注文コード
: 190010035



注文コード
: 130369118



前面



後面

図 2 標示ラベル貼付位置 (2)

2. 標示ラベルの取扱い

- 標示ラベルがすべて読めるか確認してください。
汚れなどで文字やイラストが見えない場合、標示ラベルの汚れを落とすか交換してください。
- 標示ラベルの汚れ落としには布、水、洗剤を使用してください。
有機溶剤やガソリンなどを使用しないでください。
- 標示ラベルの損傷、紛失、読めない場合は、標示ラベルを購入して貼り替えてください。
問い合わせ先は、巻末の「緊急時の連絡先」を参照してください。

各部のなまえ

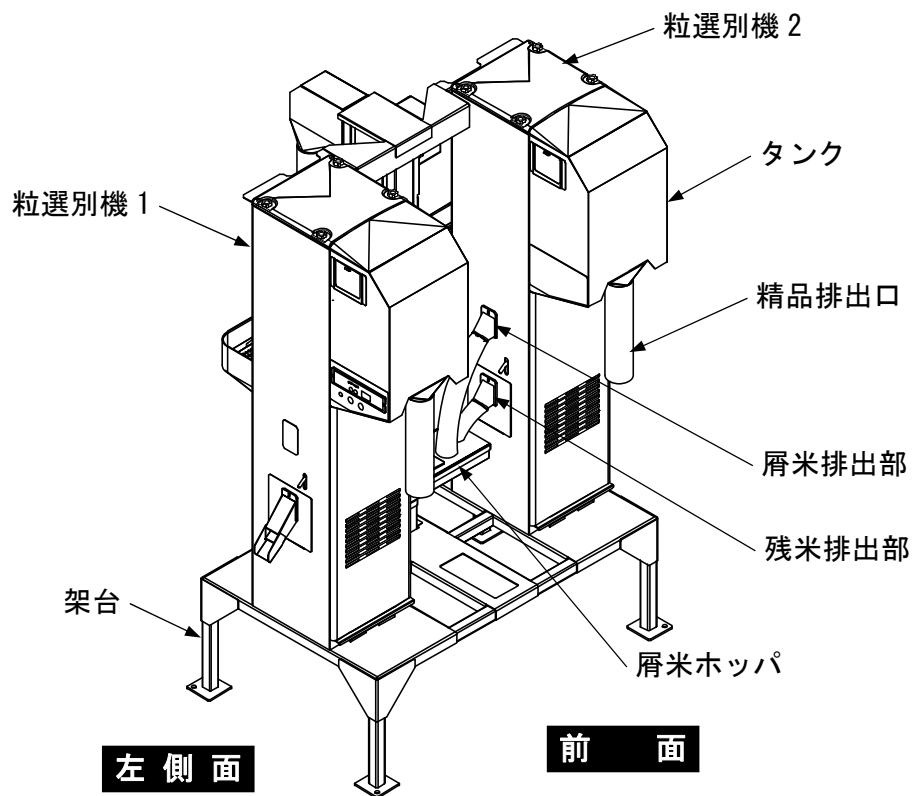
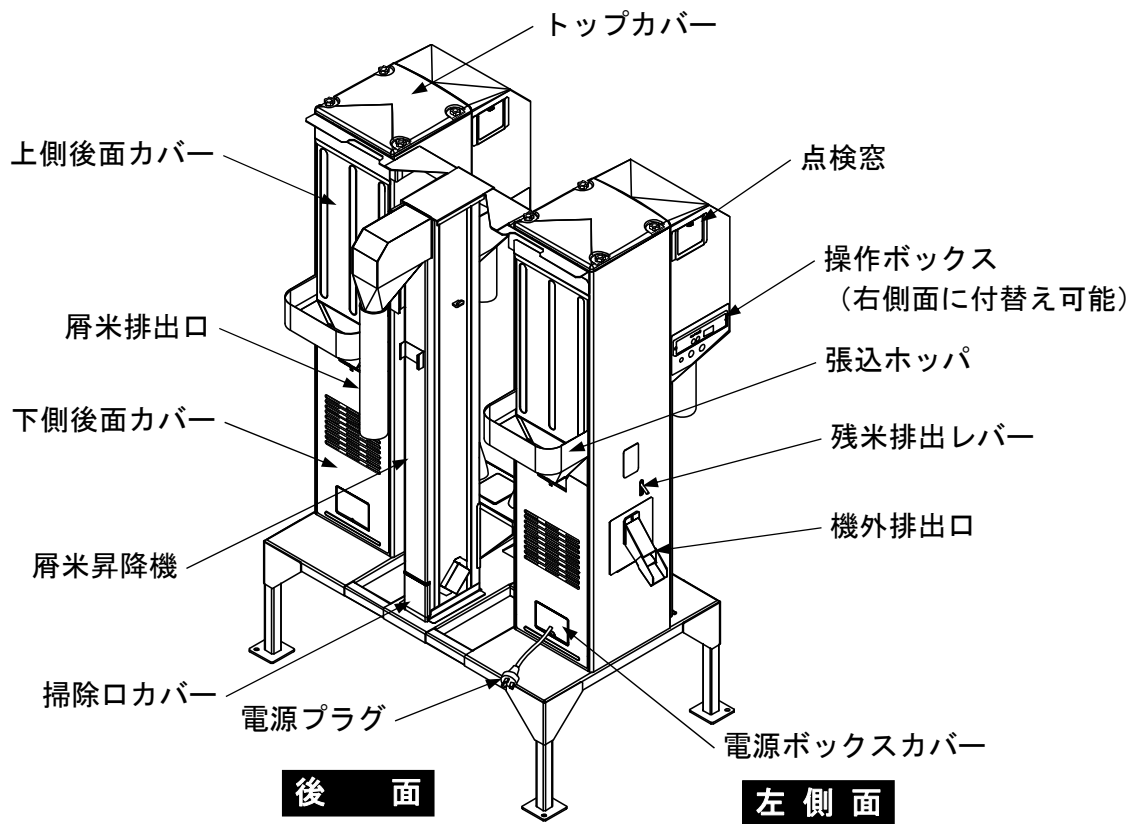


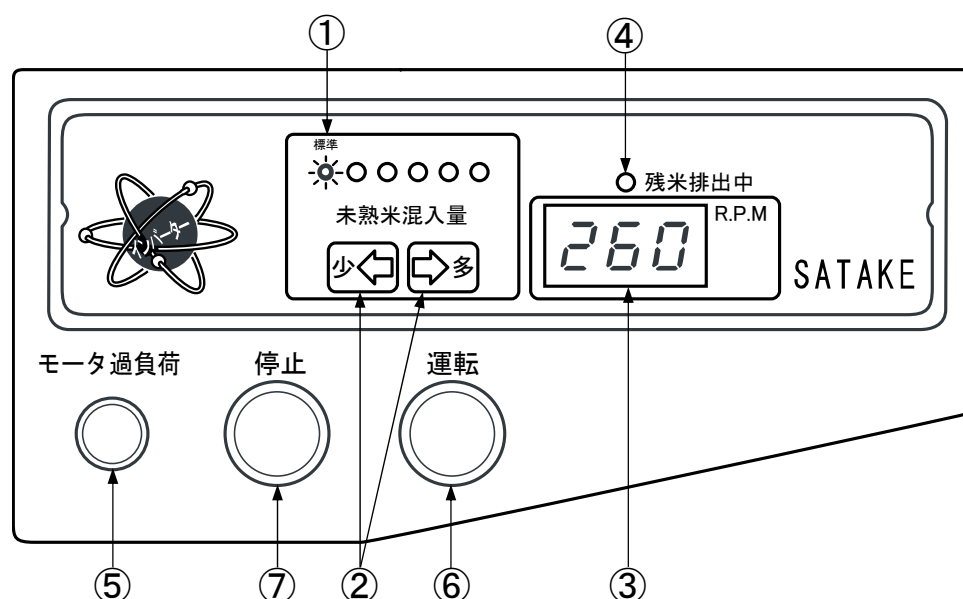
図 3 機械全体図

表示部・操作部のなまえとはたらき



● 本書をよく読み、理解するまでは機械を作動させないでください。

● 操作については、15ページを参照してください。



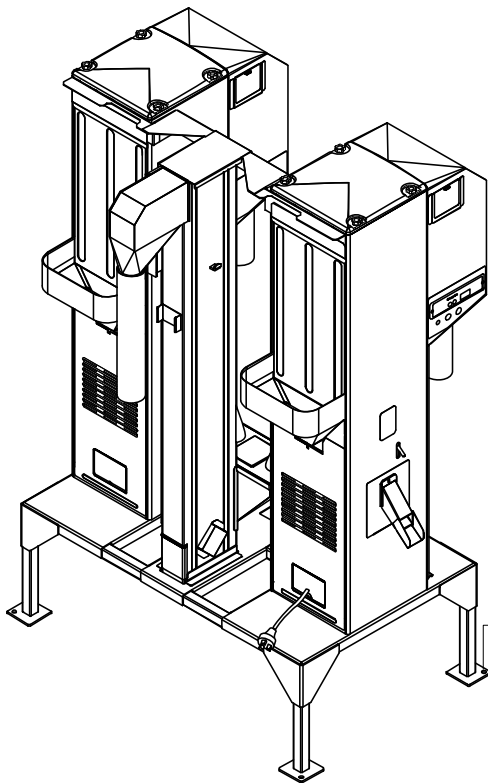
No.	名 称	機 能
①	未熟米混入量表示部	未熟米混入量の設定値を表示します。
②	未熟米混入量設定スイッチ	未熟米混入量を設定できます。 1回押すごとに1つずつ移動します。 この設定は電源コードを抜いても記憶されています。 出荷時は、標準（左端）に設置されています。 未熟米を混合させたい場合は、多い方にセットします。 （右側に動かすほど選別率が低下します）
③	回転数表示部	スパイラルの回転数を表示します。 〔未熟米混入量設定スイッチ 少 多〕を押すと回転数が変わります。
④	残米排出表示部	残米の排出中に点灯します。
⑤	過負荷ランプ（橙）	モータが過負荷停止した場合に点灯します。
⑥	運転スイッチ（緑）	押すと金網・昇降機が作動します。
⑦	停止スイッチ（赤）	押すと金網・昇降機が停止します。

据付

1. 架台の固定

取扱注意

- 金網交換のためのスペースを上部 1m 以上開けて据え付けてください。
- 機械を水平に据え付けていないと振動が発生したり、機械の能力低下の原因となりますので、必ず架台を固定してください。



1) 付属のアンカーボルトで固定してください。

($\phi 12.7$ のドリル径で下穴を開けます)

- 据え付けの際は、前後工程の位置関係やバランスを考えながら行ってください。
- 機械が傾いたり揺れたりしないように固定してください。

脚が浮くような場合は、ライナー（鉄板など）を敷いて調整してください。

アンカーボルト
(4本)

機械の組立

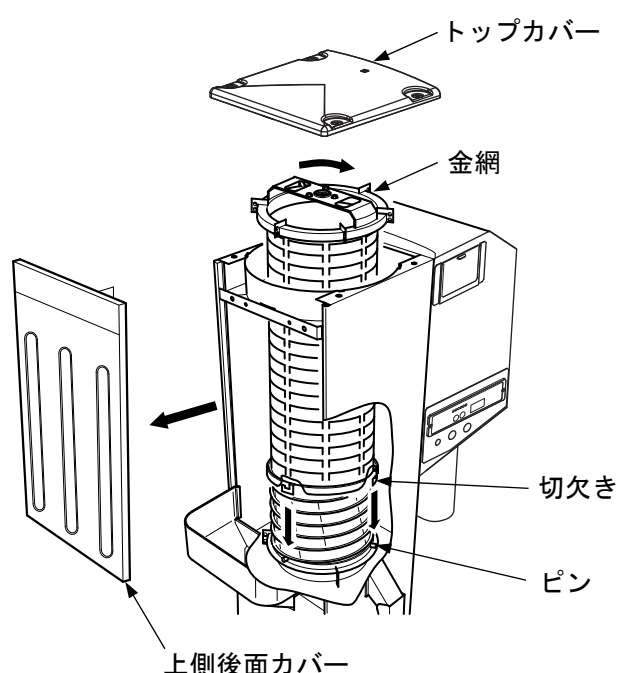
1. 金網の取付

⚠ 注 意

- 金網の着脱時には、金網の網目などでけがをしないよう注意してください。軍手などの着用をお勧めします。
- 金網の組付時には、脚立等を使用し、まっすぐに取り付けてください。
- 金網の組付時には、確実にアンカーボルトで固定して、機械が揺れないようにしてください。機械が倒れるおそれがあります。(8ページ「据付」参照)

取扱注意

- 金網が正しく入っていないと、トップカバーが取り付けられません。確実に入れてください。



1) トップカバーと上側後面カバーを外します。

2) 金網を組み付けます。

- 本体上部から金網を差し込みます。
- 金網を右に回して、金網の切欠きをピンにはめ、組み付けます。

3) トップカバーと上側後面カバーを元通り取り付けます。

電源の種類と結線

1. 電源の種類

表 1 電源の種類一覧表

使用電源	使用モータ	定格電流値
三相 200V	E 種絶縁	
	三相 200V 0.4 kW : 本機モータ	2.3A
	三相 200V 0.4 kW : 本機モータ	2.3A
	三相 200V 0.1 kW : 屑米昇降機モータ	0.7A

取扱注意

- 漏電ブレーカは、15A 以上のものを使用してください。
- 電源ケーブルの種類は、2.0 mm² 以上、4 芯のものを使用し、長さは 10m 以内としてください。

漏電ブレーカを取り付ける場合の注意事項

本機の電源ボックスには、インバータが搭載されていますが、インバータ電源は高周波成分を含んでいるため、漏電ブレーカの種類によっては、機械が正常であっても漏電ブレーカが作動する場合があります。

漏電ブレーカを接続する場合は、電気工事店に相談して感度電流 200 mA 以上、動作時間 0.1 秒以上のもの、または高周波対策を行ったものを使用してください。

＜高周波対策品の例＞

三菱電機製：NV シリーズ（1988 年以降製造分）

富士電機製：EG、SG シリーズ（1984 以降製造分）

2. 結線

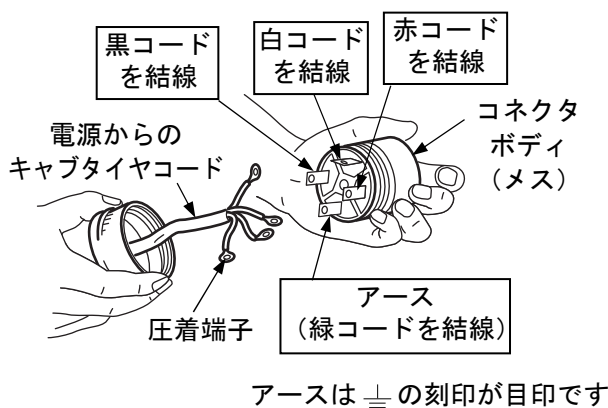
電源からのキャプタイヤコードとコネクタボディ（メス）の結線方法について示します。



- 結線を行うときは、必ず「停止スイッチ」を押して、電源プラグを抜いてください。

取扱注意

- 電源側（コンセント、ブレーカなど）が接地（アース）されていない場合は、別途、電気工事が必要です。
お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



- 1) コネクタボディ（メス）に電源からのキャプタイヤコードを結線します。
 - (a) 電源からのキャプタイヤコードの先端に圧着端子をつけます。
 - (b) キャプタイヤコードの先端をコネクタボディ（メス）に確実に結線します。

稼働期前の確認と作業



- 確認と作業を行うときは、必ず「停止スイッチ」を押して、電源プラグを抜いてください。

- 1) 機械周辺の作業場所は十分広く取り、障害物がないことを確認してください。
- 2) 元電源が確実に接地（アース）されていることを確認してください。



- 接地（アース）の確認は、電気工事店にご依頼ください。

- 3) 消耗部品が摩耗・破損していないか確認してください。摩耗・破損している部品があれば交換してください。
(26ページ「消耗部品」を参照してください)

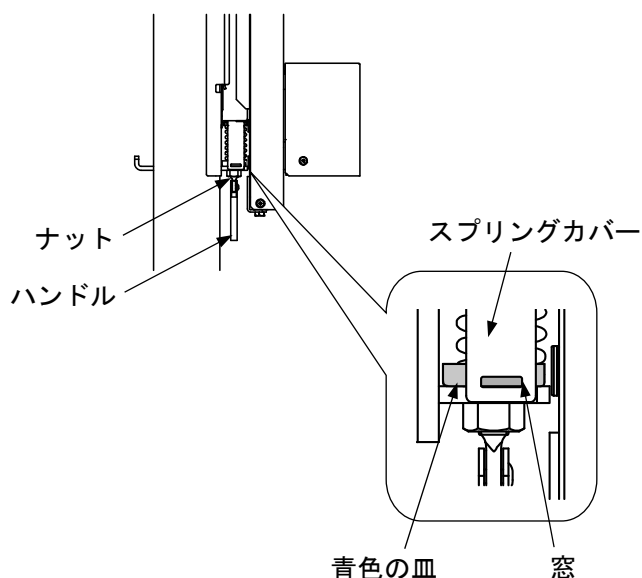
- 4) 金網の目幅サイズは、原料に合っているか確認してください。
必要があれば金網を交換してください。
(18ページ「金網の着脱方法」を参照してください)

運転前の確認と作業

1. バケットベルトの確認



- バケットベルトの確認を行うときは、必ず「停止スイッチ」を押して、電源プラグを抜いてください。



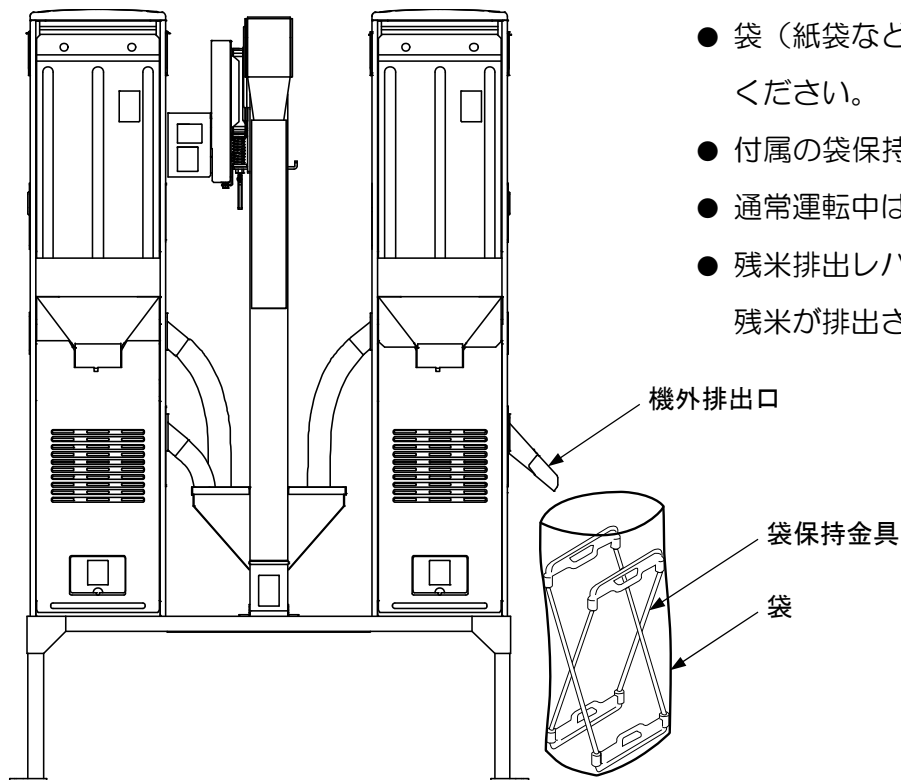
1) バケットベルトの張り具合を確認します。

- スプリングカバーの窓の下側と青色の皿の下側が一致していることを確認してください。
- 一致していない場合は、ナットを緩め、ハンドルを回して調整してください。調整後は、ナットを締めてください。

2) バケットおよびバケットベルトの状態を確認します。

- バケットベルトが摩耗して底が浅くないか、バケットベルトに亀裂やほころびがないか確認してください。異常のある場合は、新しい部品と交換してください。

2. 袋の設置



1) 機外排出口位置に袋を設置します。

- 袋（紙袋など）は、お客様にて準備してください。
- 付属の袋保持金具を利用すると便利です。
- 通常運転中は、糠、チリが排出されます。
- 残米排出レバーを引いたときには、機内残米が排出されます。

3. カバーの確認

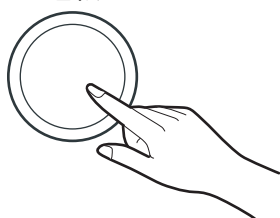
1) 各部のカバーが確実に取り付けられていることを確認します。

運転の開始



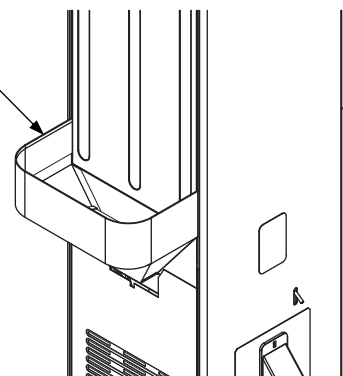
- 運転中は、絶対にカバー、張込ホッパ、屑米排出口点検カバーを外したり、機械内部に指や棒などを入れたりしないでください。

運転

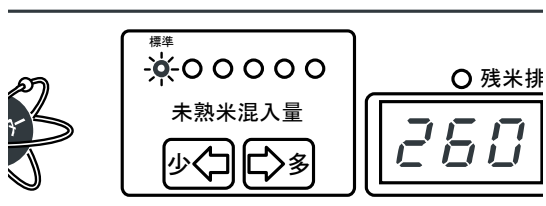


- 1) 電源プラグを差し込みます。
- 2) [運転スイッチ] を押します。

張込ホッパ



- 3) 前工程のもみすり機等から原料を張込ホッパに投入します。



- 4) 未熟米混入量を設定します。
 - 最適な選別をしたい場合は、標準の位置で作業を行ってください。
(出荷時は[標準]に設定されています)
 - 選別率を下げて精品中の未熟米混入量を増やしたい場合は、[多]スイッチを押してください。
[少]スイッチを押すと元に戻ります。

運転の終了



- 1) 前工程のもみすり機からの原料供給が停止すると「残米排出中ランプ」が点灯し、スパイラル、金網が高速回転して、機内の残米を排出します。(約 40 秒間)



- 2) 残米排出が終了すると、「残米排出中ランプ」が消灯し、運転時回転数に戻ります。



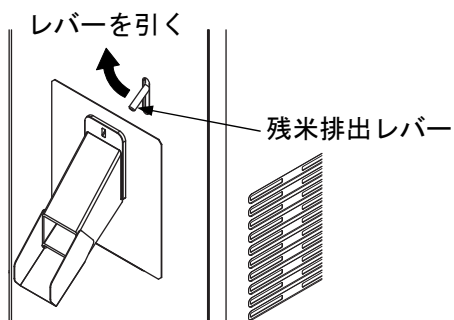
- 3) 「停止スイッチ」を押します。

各部の掃除

取扱注意

- 作業終了後は機内清掃をしてください。害虫の巣作りやモーターの焼損および異品種混入の原因になります。

1. 残米の排出方法



- 1) [運転スイッチ] を押します。
- 2) 残米排出レバーを引いて、残米を排出します。(2 台の粒選別機の左側それぞれに付いています)

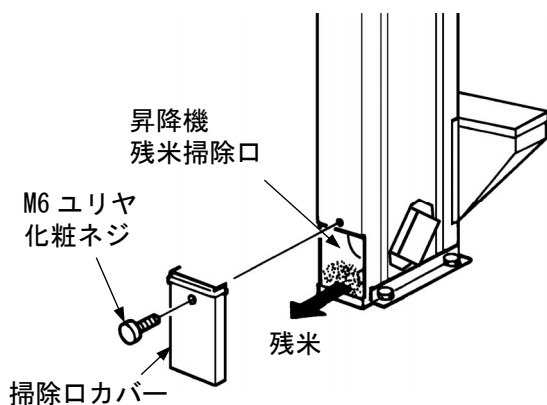
2. 昇降機内の掃除



- 昇降機内の掃除を行う前には、[停止スイッチ]を押して電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 掃除後は作業安全のため、必ず安全カバーを元通りに取り付けてください。

取扱注意

- 品種の異なった米・麦を選別する前後も、必ず残米の排出とボックス内の掃除および機外の掃除をしてください。



- 1) 昇降機の残米を取り出します。
 - (a) 掃除口カバーを外します。
 - M6 ユリヤ化粧ネジ(1 本)を外します。
 - (b) 昇降機の底にある残米を取り出します。
 - (c) 掃除口カバーを元通りに取り付けます。
 - M6 ユリヤ化粧ネジ(1 本)で固定します。

金網とスパイラルの着脱方法



警告

- 各部の調整・作業を行う前には、[停止スイッチ]を押して電源を切り、電源プラグを抜いてください。



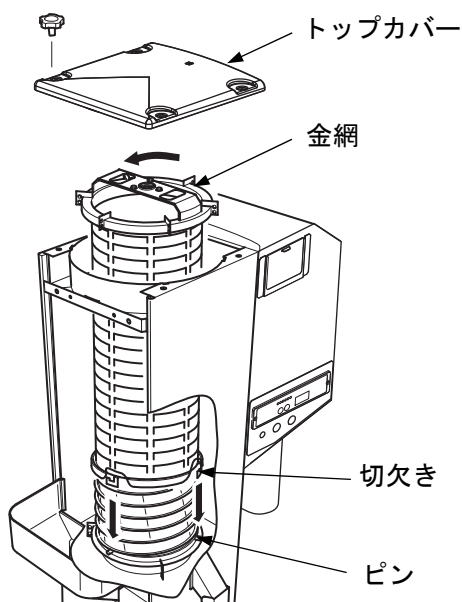
注意

- 金網を交換する際は、転倒事故に注意してください。
- 金網の着脱時には、金網の網目などでけがをしないよう注意してください。軍手などの着用をお勧めします。
- 金網の組付時には、脚立等を使用し、まっすぐに取り付けてください。
- 金網・スパイラルの着脱の際、確実にアンカーボルトで固定してください。機械が倒れるおそれがあります。

取扱注意

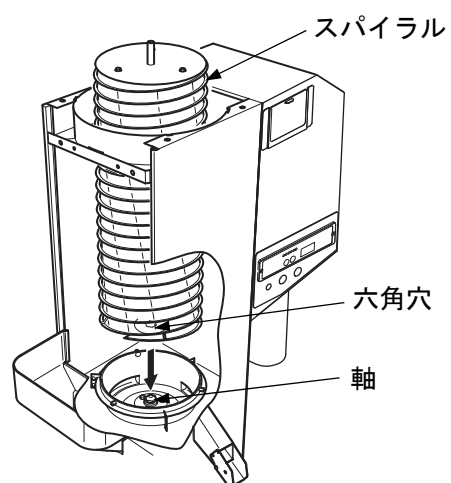
- 金網・スパイラルが正しく入っていないと、トップカバーが取り付けられません。確実に入れてください。

1. 金網の着脱方法



- 1) 金網を軽く左に回しながら持ち上げると外れます。
- 取り付けるときは、金網を右に回して、金網の切欠きをピンにはめます。

2. スパイラルの着脱方法



1) スパイラルを上を持ち上げると外れます。

- 取り付けるときは、スパイラル底の六角穴を軸にはめます。

困ったときの対処のしかた

1. 異常・故障の場合の処置方法



- 異常・故障の処置を行う前には、[停止スイッチ]を押して電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 調整後は、作業安全のため、必ず安全カバーを元通りに取り付けてください。
- 本書の指示に従ったにもかかわらず、異常・故障が直らない場合はお買い上げの販売店またはJ Aに連絡してください。

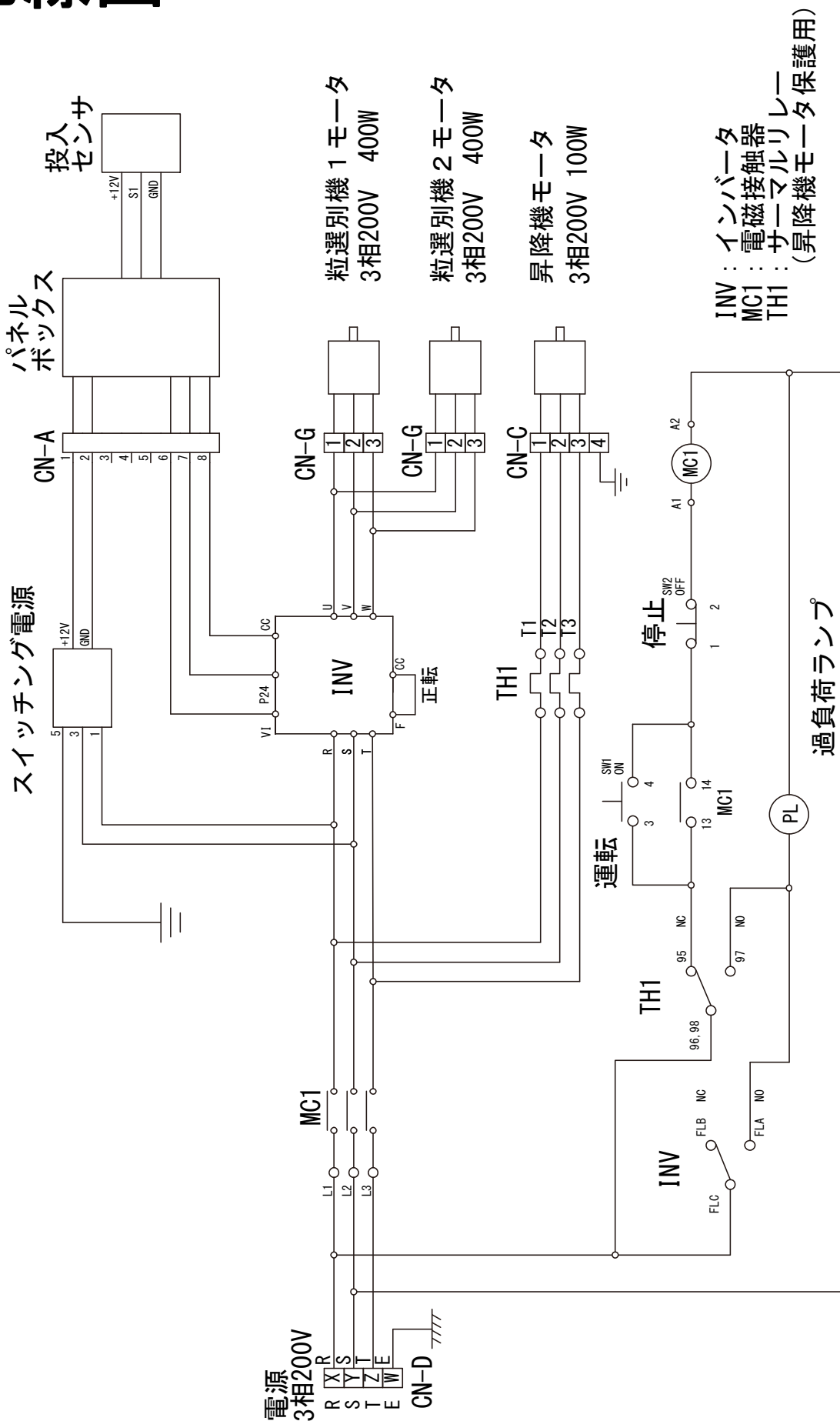
(1) 過負荷ランプが点灯する

症 状	原 因	処 置 方 法
屑米用昇降機だけ動いている	本機モータが過負荷運転になっている	電源プラグを抜き、両方の粒選別機の詰まりの原因を取り除いた後、電源プラグを差し込み、[過負荷ランプ] 消灯を確認して、[運転ボタン] を押してください。
全停止している	屑米用昇降機が過負荷運転になっている	電源プラグを抜き、粒選別機の詰まりの原因を取り除いた後、電源プラグを差し込み、[過負荷ランプ] 消灯を確認して、[運転ボタン] を押してください。

(2) その他

症 状	原 因	処 置 方 法
何も表示しない	電源がきていない	元電源を入れる。 (電源プラグを確実に差し込んでください) ● 停電または原因がわからない場合は、お買い上げの販売店・J Aまたは電気工事店にご依頼ください。
振動や異音がする	機械が固定されていない	架台をアンカーボルトで固定してください。 (8ページ「1. 架台の固定」を参照してください) ● 原因がわからない場合は、お買い上げの販売店・J Aにご依頼ください。

配線図

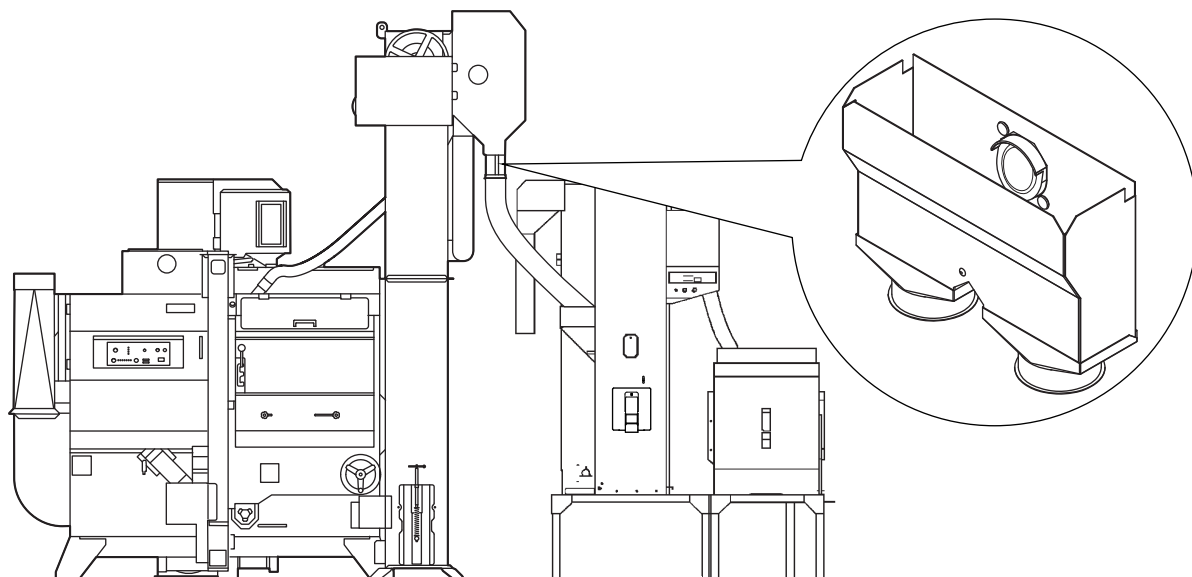


オプション部品

■ 2口シュート一式

- 注文コード:(1)NVG60VAAZ50 : サタケベージュ色
(1)NVG60VAAZ58 : サタケパールホワイト色

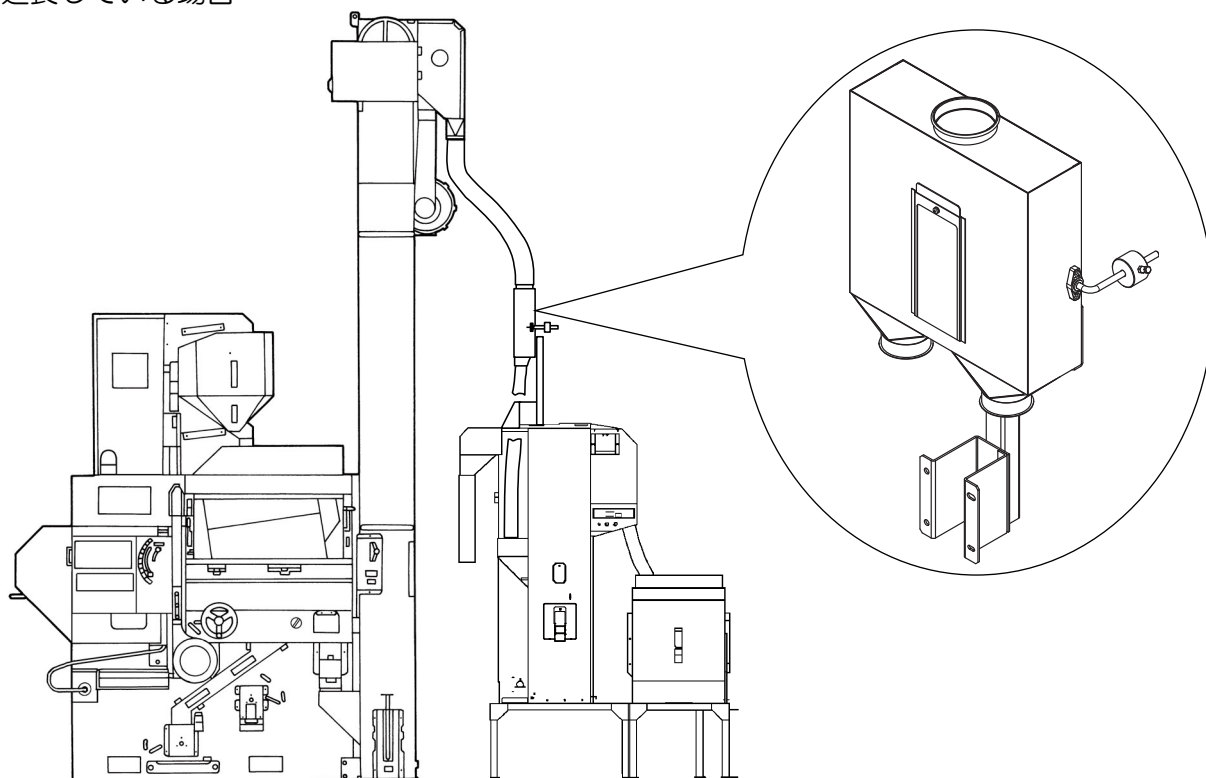
前工程のもみすり機が NPS6000・SRZ6000 で、精品昇降機を延長していない場合



■ 均分器一式

- 注文コード:(1)NVG60VAAZ51

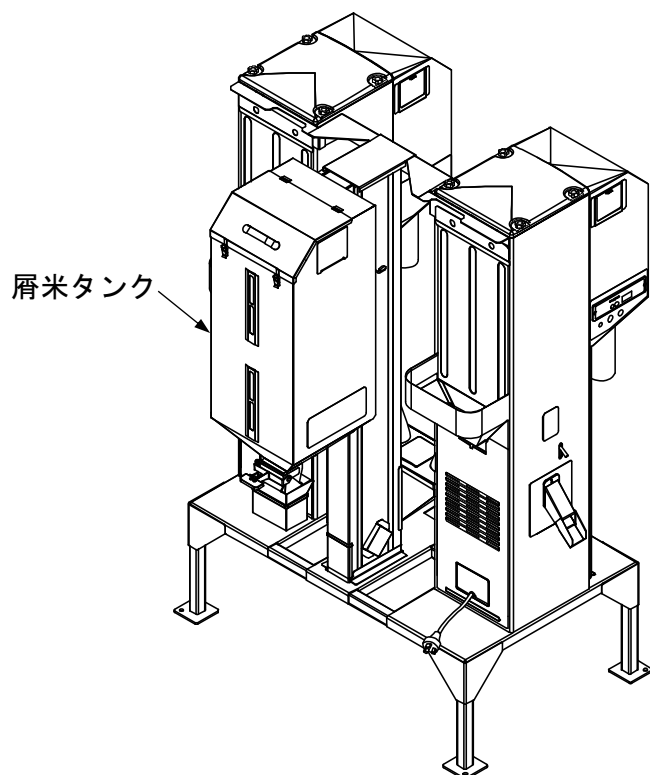
前工程のもみすり機が NPS6000・SRZ6000 以外の場合、または NPS6000・SRZ6000 で精品昇降機を延長している場合



その他

■屑米タンク式

- 注文コード:(1)NVG60VAAZ52



取扱注意

- 屑米昇降機を正面側に向けて設置した場合に、石拔機を使用していると屑米タンクは取り付けできません。

■石拔機用架台一式

- 注文コード:(1)NVG60VAAF53

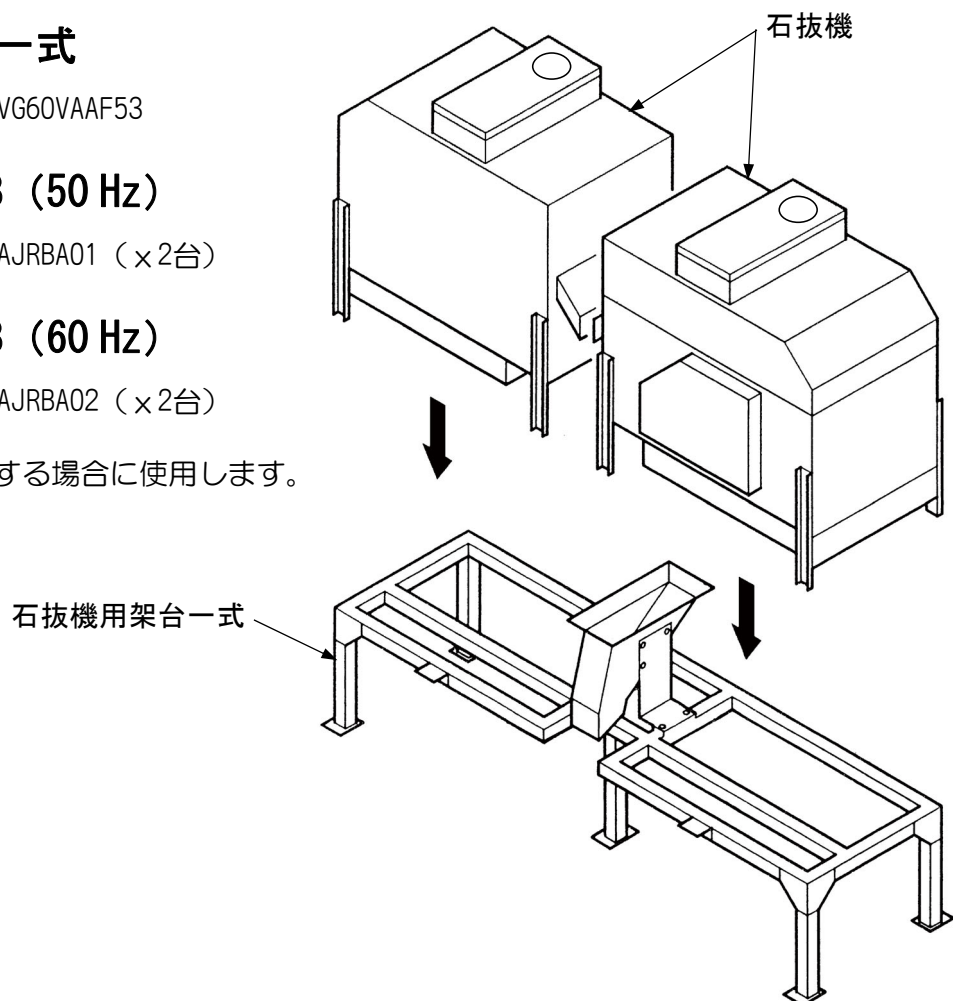
■石拔機 GA30RB (50 Hz)

- 注文コード:(1)GAJRBA01 (×2台)

■石拔機 GA30RB (60 Hz)

- 注文コード:(1)GAJRBA02 (×2台)

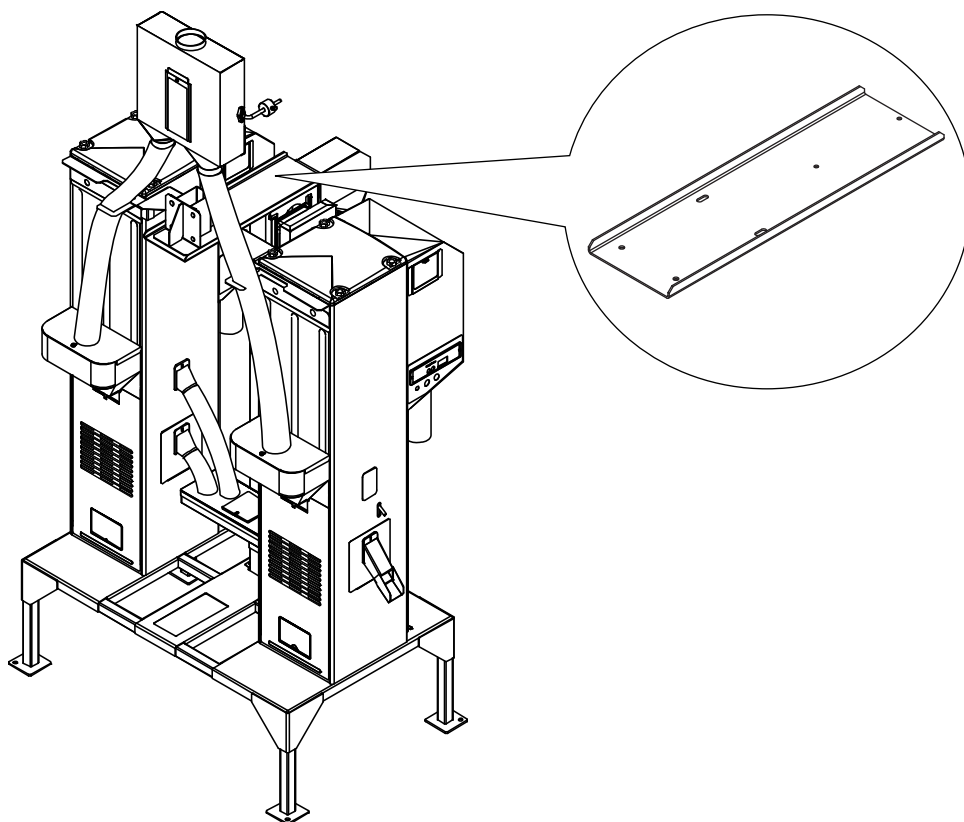
選別後に石抜きをする場合に使用します。



■屑米昇降機逆付ブラケット

- 注文コード:(1)NVG60VAAZ54

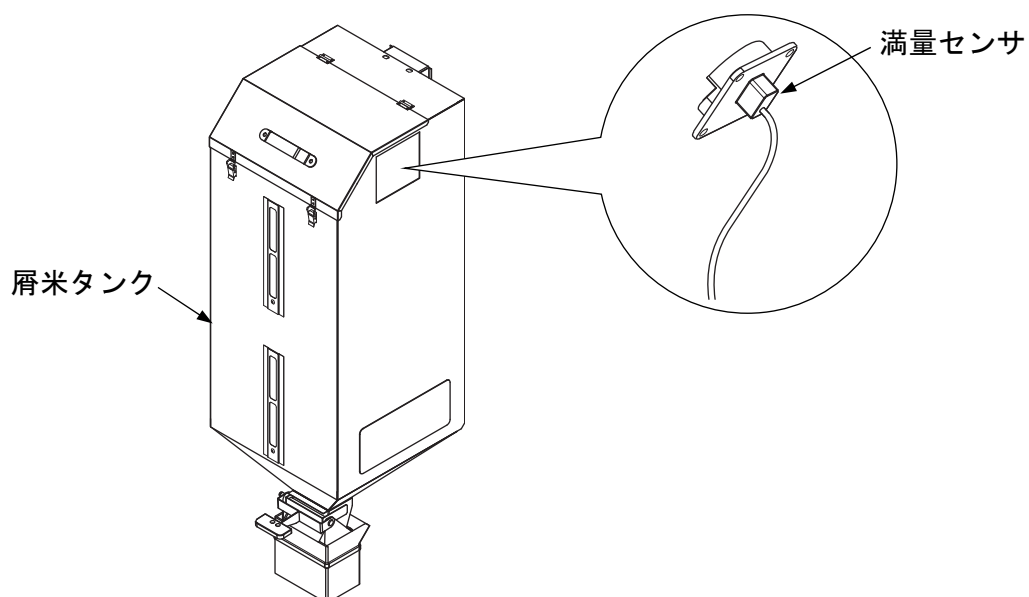
屑米昇降機を正面側に向けて設置する場合に使用します。(均分器の取り付けも可能です)



■屑米タンク満量センサー式

- 注文コード:(1)NVG60VAAZ55

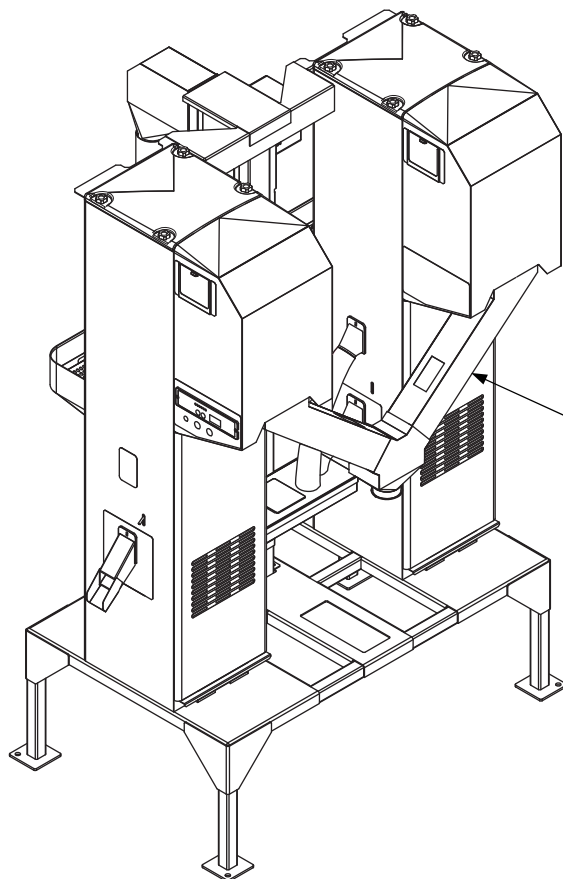
屑米タンクの満量をお知らせします。(NPS6000・SRZ6000 と連動時のみ使用できます)



■ Y字シュート

- 注文コード:(1)NVG60VAAZ56

粒選別機 2 台からの精品を 1 つにまとめて昇降機等に投入しやすくする場合に使用します。



取扱注意

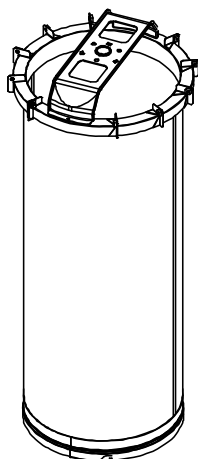
- 屑米昇降機を正面側に向けて設置し、屑米タンクを使用する場合は、Y字シュートは取り付けできません。

Y字シュート

■ 選別調整筒

- 注文コード:(B)9150700560

他用途米の計量袋詰めに使用します。



消耗部品

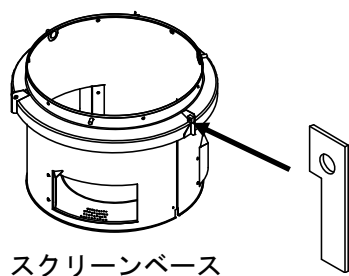
消耗部品のリストと耐久時間について示します。

消耗部品は、表 2 を目安に事前に準備されることをお勧めします。

表 2 消耗部品一覧表

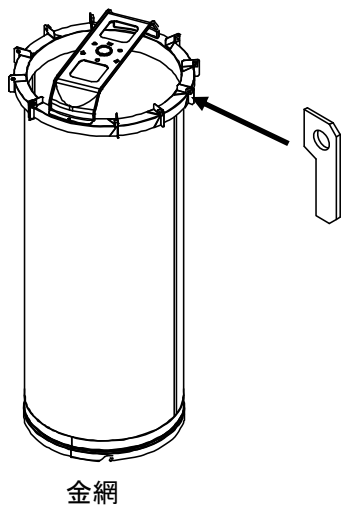
品 名	部品コード	数 量	耐久時間
シート	150770030	3	200（時間）
シート	150690095	10	200（時間）
ブレード	150690180	1	200（時間）
バケットベルト一式（屑米昇降機用）	9150040134	1	500（時間）
リブベルト 270-J-4	FD701012704	1	500（時間）

※ 表 2 消耗部品一覧表の耐久時間は、地域、玄米の品種・水分、使用条件等により異なる場合があります。



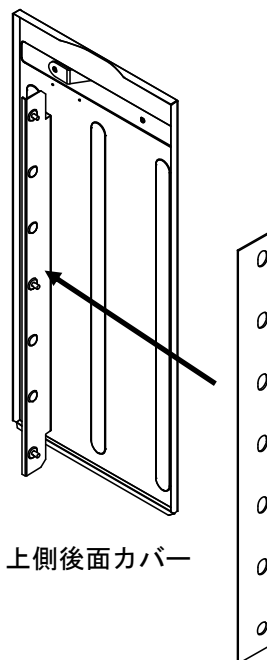
スクリーンベース

150770030 : シート



金網

150690095 : シート



上側後面カバー

150690180 : ブレード

その他

仕様

表 3 仕様一覧表

項目		機種	粒選別機
型 式			NVG60V
区 分			(8)
処理能力 (kg/h) ※1			1200 (20 俵/h) ～3600 (60 俵/h)
屑米混入量表示			LED
回転数 (標準)	スクリーン (r/min)		62 (6 段階に変更可能)
	スパイラル (r/min)		260 (スクリーンと連動して 6 段階に変更可能)
使用電源 (V)			三相 200
所要動力 (V/kW)			三相 200/0.8 (0.4×2) + 三相 200/0.1
機体寸法	全 長 (mm)		1445
	全 幅 (mm)		1030
	全 高 (mm)		2050
機 体 質 量 (kg)			180
処理可能な原料と処理方法			玄米・大麦・小麦の選別
金網の種類 (目幅:mm)	うるち米用		S (1.75)、M (1.80)、L (1.85)、LL (1.90)、GL (1.95)、G (2.00)
	酒米・麦用		G (2.00)、Z (2.05)、A (2.10)、B (2.20)、K (2.30)、D (2.50)
安 全 装 置			本機モータ：過負荷保護装置（インバータ電子サーマル） 屑米昇降機：過負荷保護装置（サーマルリレー）

※1 麦を選別する場合は、処理能力が低下します。

※2 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

機体寸法

単位：mm

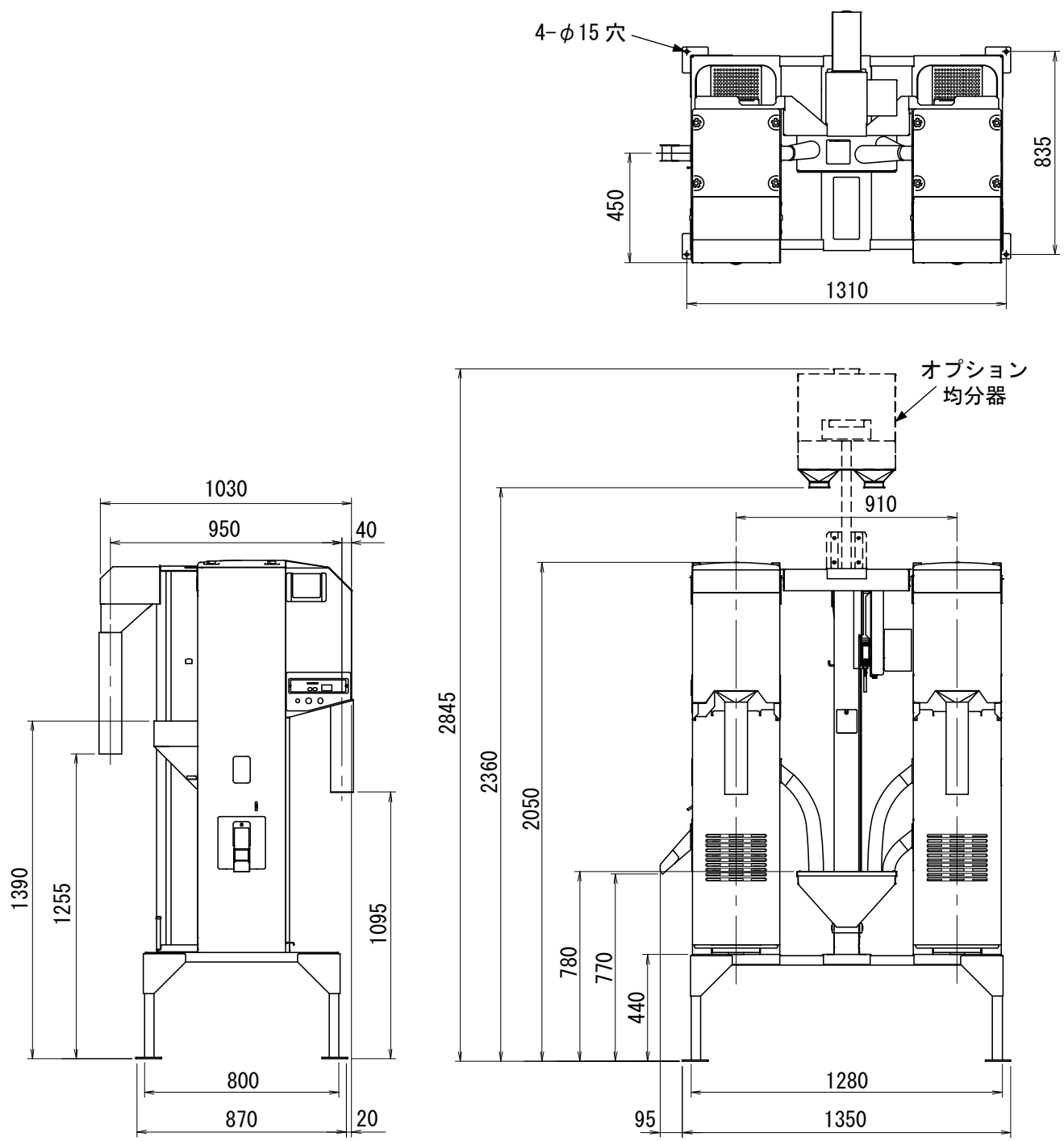


図 4 機体寸法図

その他

保証とアフターサービス

取り扱い・修理などのご相談は、お買い上げの販売店またはＪＡへお申し付けください。

■保証書（別添付）

- 保証書は必ず、「納入日、販売店名・ＪＡ」などの記入をお確かめの上、販売店またはＪＡからお受け取りください。
- 内容をよく確かめたあと、大切に保管してください。

保証期間は、納入日から１年間です。

■補修用部品の供給年限

- 本製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後10年とします。
ただし、供給年限内にあっても、特殊部品につきましては、納期などについてご相談させていただく場合があります。
- 補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給の要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

■修理を依頼されるときには

- 「困ったときの対処のしかた」（20ページ）に従っても直らない場合は、お買い上げの販売店またはＪＡにご連絡ください。

〔保証期間中は〕

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定に従って修理させていただきます。

〔保証期間が過ぎているときは〕

- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

〔修理料金は〕

- 修理料金＋部品代で構成しています。

緊急時の連絡先

機械が異常な作動をし、原因が不明で適切な処置が行えない場合、または運転操作方法等に不明な点がある場合は、以下の窓口へご連絡ください。

〔１〕販売店・ＪＡ（購入時にお客様にてご記入ください）

店名：
緊急時の連絡先：
担当者：

〔２〕最寄りの営業所

●販売店・ＪＡに連絡が見つからない場合は、最寄りの営業所へご連絡ください。

営業所／所在地	TEL（代表）	FAX	〒
北海道営業所／札幌市白石区中央３条３丁目 6-44	011（812）3666	011（820）2007	003-0013
北上営業所／岩手県北上市川岸１丁目 16-1（サタケ東北内）	0197（64）0111	0197（61）0001	024-0032
秋田営業所／秋田市仁井田字中谷地 121-2	018（839）0891	018（889）6001	010-1423
仙台営業所／宮城県仙台市若林区六丁の目西町 7-33	022（287）2733	022（390）1017	984-0011
小山営業所／栃木県小山市駅南町 4 丁目 31	0285（27）5060	0285（31）1002	323-0822
柏営業所／千葉県柏市大室 1153	04（7132）1181	04（7140）8018	277-0813
新潟営業所／新潟市中央区長潟 3 丁目 8-16	025（287）0177	025（257）1103	950-0932
名古屋営業所／愛知県一宮市赤見 3 丁目 10-6	0586（73）2177	0586（26）1040	491-0023
北陸営業所／石川県白山市源兵衛町 793-1	076（277）2085	076（277）8010	924-0052
大阪営業所／大阪府豊中市稲津町 2 丁目 5-1	06（6867）6015	06（6867）6073	561-0854
広島営業所／広島県東広島市西条西本町 25-29 アソカビル 3F	082（420）8575	082（420）0010	739-0043
松山営業所／愛媛県伊予市市場 485-1	089（982）6990	089（997）3231	799-3122
福岡営業所／福岡県太宰府市国分 1 丁目 7-1	092（921）6111	092（920）1030	818-0132
熊本営業所／熊本市東区西原 3 丁目 3-29	096（382）2727	096（386）2007	861-8029

〔３〕製造元 株式会社

広島本社／広島県東広島市西条西本町 2-30 〒739-8602

●最寄りの営業所に連絡が見つからない場合は、以下の窓口へご連絡ください。

■お客様サポートセンター	TEL：082（420）8543	FAX：082（420）0009
■本社営業窓口 [調製機事業本部]	TEL：082（420）8541	FAX：082（420）0005
■大代表	TEL：082（420）0001	

株式会社 **サタケ**

サタケのホームページ
<https://satake-japan.co.jp/>

□広島本社／〒739-8602 広島県東広島市西条西本町 2-30 TEL 082(420)0001 (大代表)
□東京本社／〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-7-2 TEL 03(3253)3111 (代表)
□営業拠点／北海道、北上、秋田、仙台、小山、東京、柏、新潟、名古屋、北陸、大阪、
広島、松山、九州、福岡、熊本

□サタケグループ／

株式会社サタケ、サタケ東北株式会社、サタケ豊栄株式会社、
グレインマシナリー中日本株式会社、グレインマシナリー関東株式会社、
グレインマシナリー東日本株式会社、グレインマシナリー西日本株式会社、
SATAKE USA INC.、SATAKE AMERICA LATINA LTDA.、SATAKE EUROPE LTD.、
SATAKE AUSTRALIA PTY. LTD.、SATAKE (THAILAND) CO., LTD.、
SATAKE ASIA CO.,LTD.、SATAKE INDIA ENGINEERING PVT.LTD.、
佐竹機械（蘇州）有限公司、佐竹軟件技術（蘇州）有限公司

Copyright (C) 2022 Satake Corporation. All rights reserved.

I1NVG60VABH-X2307D-D